

令和8年度 教 育 計 画						学校番号 45	
松山市立姫山小学校							
校長名	玉井 知津江	学級数	19 (4) 通級1	児 童 生徒数	461	教職員数	29

令和8年度 松山市立姫山小学校では

自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子

を育てます！

ひかりあふれ「みんなが大好きな学校」をつくる 姫山号の航海



重点目標	1 自ら学ぶ子（㊦とみきらきら ㊧きめきまなび）を目指して ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善とＩＣＴの効果的な活用 ○ 確かな学力を身に付けるための学習スタイルの定着と多様な学び方の保障 ○ 学校図書館の活用と読書活動の推進 2 とともに生きる子（㊨さしさいっぱい）を目指して ○ 一人一人の居場所のある支持的風土の集団づくり ○ 「考え、話し合い、決めて、実行するよさ」を実感できる特別活動の推進 ○ 一人一人の実態に配慮した特別支援教育の充実 ○ 自他を大切にする道德教育、人権・同和教育の推進 3 たくましい子（㊩けずにふんばる）を目指して ○ 教科体育の充実と運動に親しむ場の工夫や体力づくりの日常化 ○ 安全な登下校への意識付けや地域との連携を生かした安全・防災教育の推進 ○ 家庭と連携した健康的な生活習慣の確立や望ましい食習慣の定着 ○ 自己有用感の育成につながるキャリア教育の充実 4 地域と共に歩む学校づくりの推進 ○ 地域人材を活用したコミュニティ・スクールの推進 ○ 地域の幼保小中連携教育の推進
管理運営	1 人的管理 ○ 相互信頼を基盤とした風通しのよい働きやすい職場づくり ○ 服務規律の遵守と心身の健康管理、報告・連絡・相談・協働・確認の徹底 ○ 教育専門職としての誇りややりがいをもち、指導力向上を目指す教職員研修の充実 2 物的管理 ○ 危機管理意識の向上と防災体制の充実による学校安全への早期対応 ○ 教職員と児童との協働によるぬくもりのある教育環境づくり ○ 学年スペースや施設・備品の保全と効果的な活用 3 事務管理 ○ 校務分掌の明確化と責任・協力体制の確立 ○ 厳正な情報管理体制の構築と個人情報の保護 ○ １人１台端末、クラウド環境を活用した校務・研修等の効率化 ○ 共同学校事務室との連携による迅速・厳正な事務処理や会計処理 4 業務改善の推進 ○ 地域との連携による学校支援体制の構築と働き方改革についての理解促進 ○ 働きやすさと働きがいをつくり出す校内協働体制の確立
本校教育の特色	本校は、平成７年に清水小学校から分離して新設され、今年度で創立３２年目を迎える。校舎は船の形を表しており、「姫山号という一つの船に乗り合わせ、ともに様々な経験を積んでいながら目的地に到着する」というイメージは、子どもたちにも定着している。多様な教育活動を可能にする「ひかり」をコンセプトにした多目的空間の広がる学校である。 創立３０周年を機に、子ども・教師・家庭・地域が共有したスローガン「さあいこう かがやく未来へ 姫山号」を掲げ、未来志向の明るい雰囲気と伸び伸びと活動できる環境を生かした教育活動を目指している。本年度も、校訓「やさしく ただしく たくましく」を基盤に、学校教育目標を「自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子の育成」とし、みんなが成長する場、愛着を感じる場となる「ひかりあふれ『みんなが大好きな学校』」づくりを推進する。また、本年度よりコミュニティ・スクールを導入し、地域と連携・協働しながら、目標の具現化を図っていく。